



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

証券コード 8074
決算説明会資料

2019年3月期 決算説明会

2019年5月16日

代表取締役社長 田村 博之



ユアサ商事株式会社

目次

- 2019年3月期 決算概要
- 2020年3月期 通期業績見通し
- 中期経営計画「Growing Together 2020」の進捗

2019年3月期 決算概要

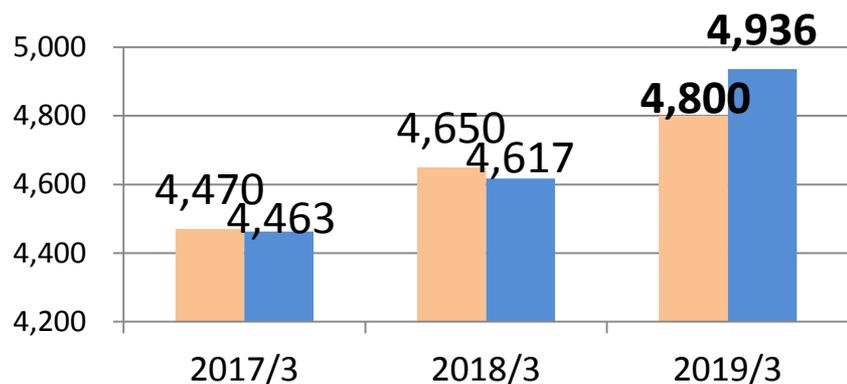
連結損益計算書の概要

	2018/3実績	2019/3実績	増減率
売上高	4,617	4,936	+6.9%
売上総利益 (率)	438 (9.50%)	477 (9.66%)	+8.7% (+0.16ポイント)
販売費及び一般管理費	324	351	+8.4%
営業利益 (率)	114 (2.47%)	125 (2.54%)	+9.8% (+0.07ポイント)
経常利益 (率)	121 (2.63%)	134 (2.72%)	+10.6% (+0.09ポイント)
親会社株主に帰属する 当期純利益	82	90	+9.4%

単位：億円（未満切り捨て）

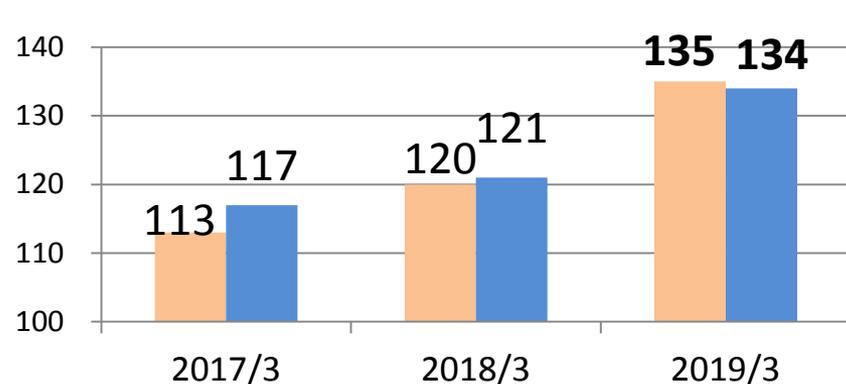
■ 売上高（億円）

■ 計画 ■ 実績

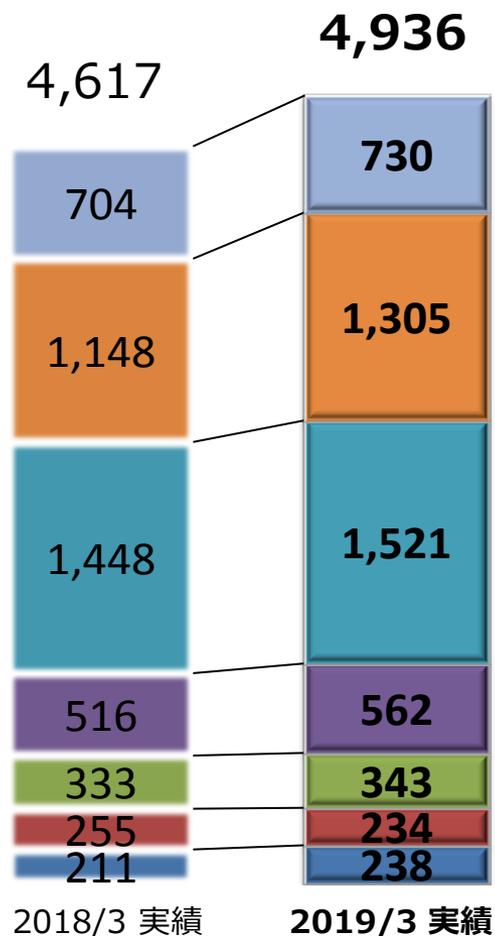


■ 経常利益（億円）

■ 計画 ■ 実績



セグメント別 売上高（前年比）



単位：億円（未満切り捨て）

《主な増減要因》

産業機器	+3.7%
工業機械	+13.7%
住設・管材・空調	+5.0%
建築・エクステリア	+8.9%
建設機械	+3.0%
エネルギー	△8.2%
その他	+13.1%

新ECサイト「Growing Navi」、在庫拡充、物流サービスの向上を通じトレードビジネスを強化

国内：自動車、建設機械、医療産業で需要が堅調
海外：中国、インド、ベトナムでの需要が好調

リフォーム需要向け住宅設備や空調・管材商品の需要が底堅く推移
新エネルギー関連商材の需要回復

景観エクステリア商材、再開発需要向け建築商材、ブロック塀倒壊問題に対応したフェンス掛け替え提案、レジリエンス商材の拡販に注力

レンタル会社向け土木・舗装機械、高所作業車、小型建設機械の販売に注力

石油元売事業者再編による卸売事業の減収
暖冬により灯油需要が低調に推移

消費財：白物家電や調理家電の新商品を投入
木材：梱包材を中心に合板需要が堅調に推移

連結貸借対照表

	2018/3	2019/3	増減額	主な増減要因
流動資産	1,929	2,078	+149	売上債権+101、たな卸資産+32
固定資産	421	398	△22	投資有価証券△14
資産合計	2,350	2,477	+127	

流動負債	1,566	1,647	+80	仕入債務+64
固定負債	61	58	△3	繰延税金負債△4
純資産	721	771	+49	利益剰余金+63、有証評価差額△10
負債純資産合計	2,350	2,477	+127	

自己資本比率	30.5%	30.9%
--------	-------	-------

単位：億円（未満切り捨て）

連結キャッシュ・フローの状況

	2018/3 実績	2019/3 実績
営業活動による キャッシュ・フロー	66	43
投資活動による キャッシュ・フロー	△13	△8
財務活動による キャッシュ・フロー	△24	△31
現金及び現金同等物の増減額	28	2
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	—	1
非連結子会社との合併に伴う現金及び 現金同等物の増加額	0	—
現金及び現金同等物の期末残高	362	366

単位：億円（未満切り捨て）

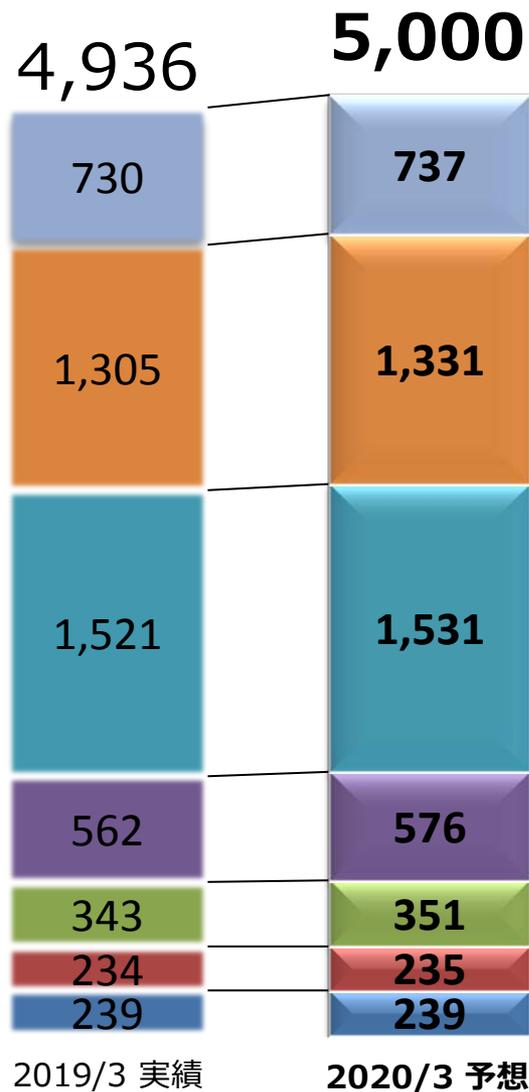
2020年3月期 通期業績見通し

連結業績計画

	2019/3 実績	2020/3		
		前半計画	後半計画	通期計画
売上高	4,936	2,378	2,622	5,000
売上総利益 (率)	477 (9.7%)	241 (10.1%)	267 (10.2%)	508 (10.2%)
販売費及び一般管理費	352	181	187	368
営業利益 (率)	125 (2.5%)	60 (2.5%)	80 (3.0%)	140 (2.8%)
経常利益 (率)	134 (2.7%)	65 (2.7%)	85 (3.2%)	150 (3.0%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	90	44	56	100

単位：億円（未満四捨五入）

セグメント別 売上高計画



■ 産業機器	+0.9%
■ 工業機械	+1.9%
■ 住設・管材・空調	+0.7%
■ 建築・エクステリア	+2.4%
■ 建設機械	+2.2%
■ エネルギー	+0.4%
■ その他	±0%

単位：億円（未満四捨五入）

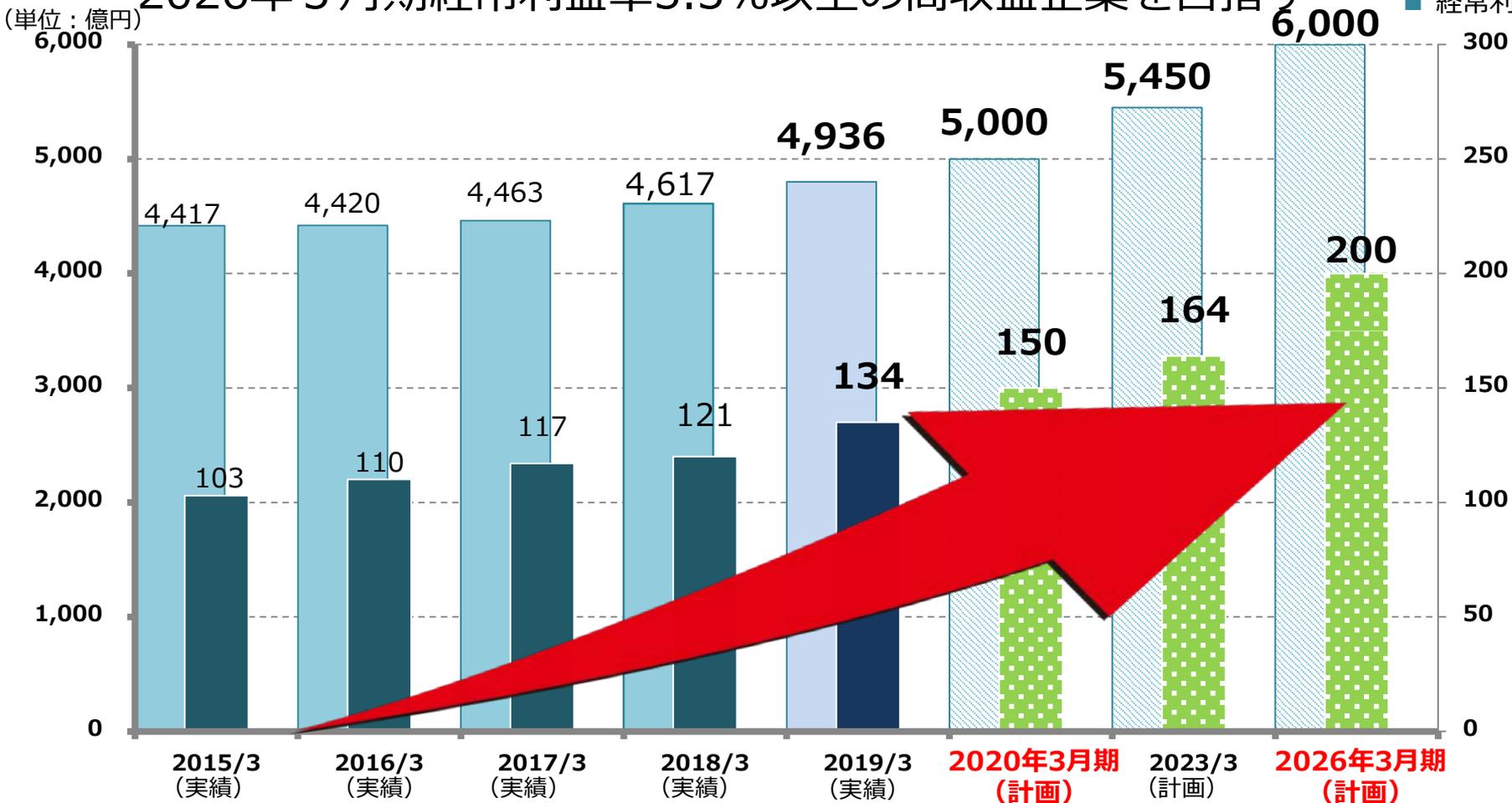
中期経営計画 「Growing Together 2020」の進捗

中期経営計画「Growing Together2020」

経常利益最高益を6期連続で更新

2026年3月期経常利益率3.3%以上の高収益企業を目指す

■ 売上高
■ 経常利益



Growing Together 2020

1st

2nd

3rd

ユアサビジョン360

「Growing Together2020」最終年度の取り組み

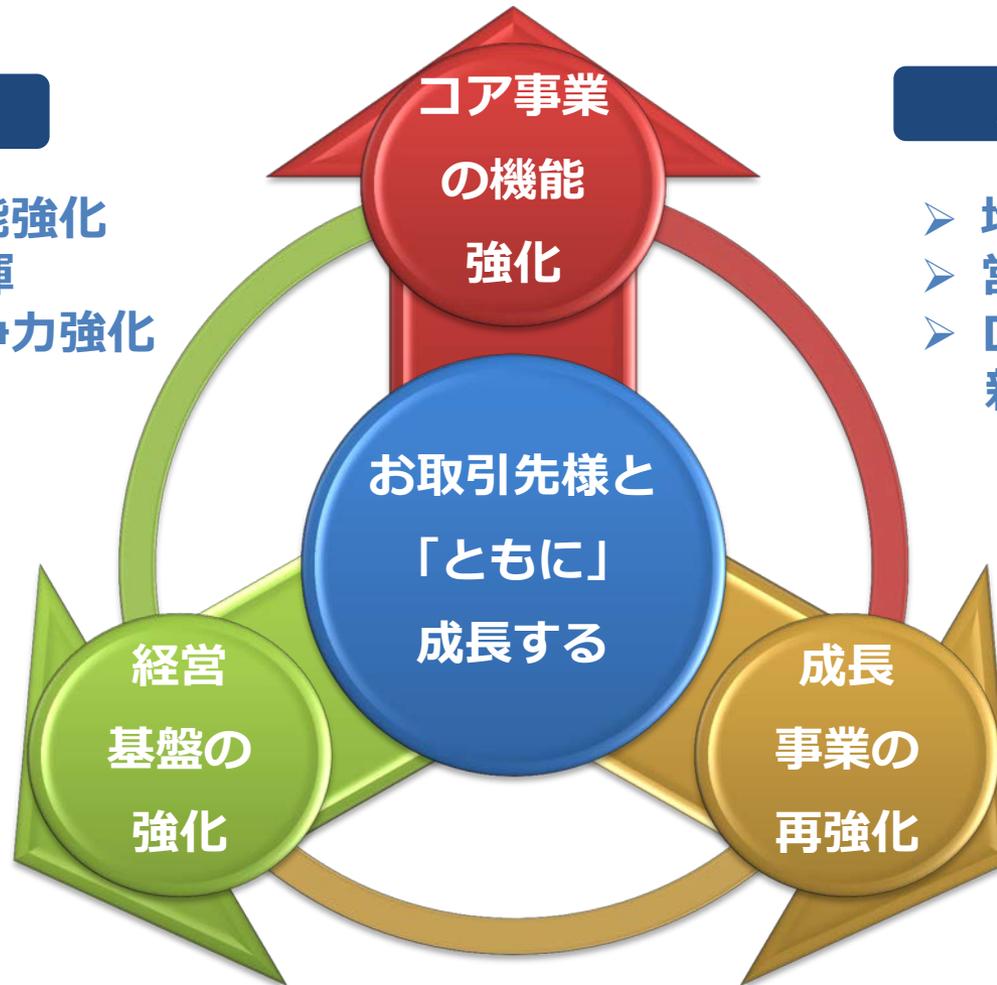
機能強化による収益構造改革
グループ全体で総合力を発揮し
「モノ売り」から「コト売り」へ

M&Aの活用

- コア事業の機能強化
シナジーの発揮
- 成長事業の競争力強化
- 新分野開拓

組織改革

- 地域ブロック制導入
- 営業部門統括再編
- ロジスティクス戦略室
新設



チャレンジする
企業風土醸成
「ESG」
「SDGs」の
取り組み強化

成長事業と
新分野開拓により
2ndステージ
以降の基盤を構築

コア事業の機能強化



グループ総合力による「ワンストップ機能の発揮」

- タテ（営業本部）＋ヨコ（地域ブロック）＋機能子会社の総合力によるトータルソリューション
- 設備更新、経費節減、安全対策、災害対策、人手不足、環境対策といった課題に対し、ワンストップによる課題解決を提案



取引先ネットワークの強みを生かした「コーディネーター機能の発揮」

- 自律走行型協働ロボットの開発
- （自家消費対応）蓄電機能付き太陽光発電システムのパッケージ販売
- ユアサオリジナルソーラー街路灯の開発など・・・

組織改革

- 営業部門統括再編 ⇒ 全社横断での省エネ提案 & エンジニアリング機能の発揮
- 地域ブロック制組織の導入 ⇒ 地域戦略の強化、タテとヨコでの総合力発揮
- ロジスティクス戦略室新設 ⇒ ロジスティクス機能強化

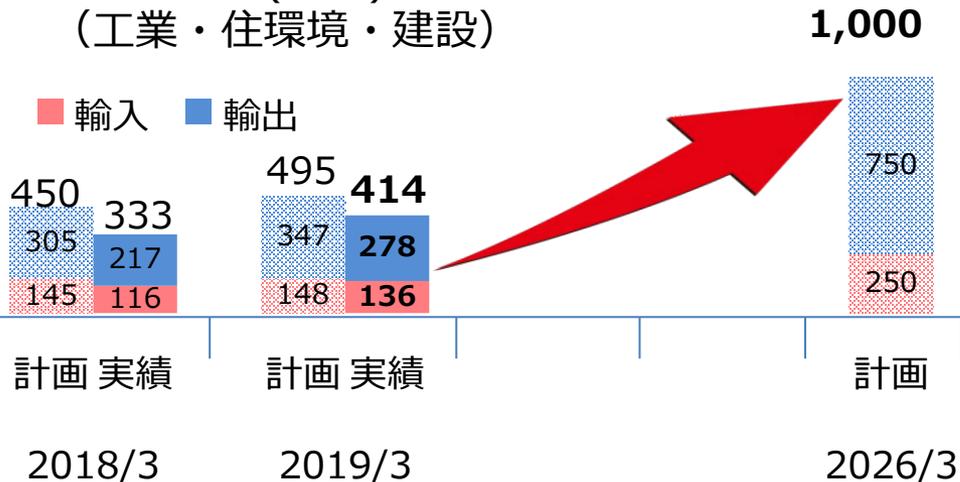


当社ならではの独自機能の発揮により収益力を高める

成長事業の再強化①海外事業

現地資本企業への販売と北米事業の強化（工業分野）

海外取扱高(億円)
(工業・住環境・建設)

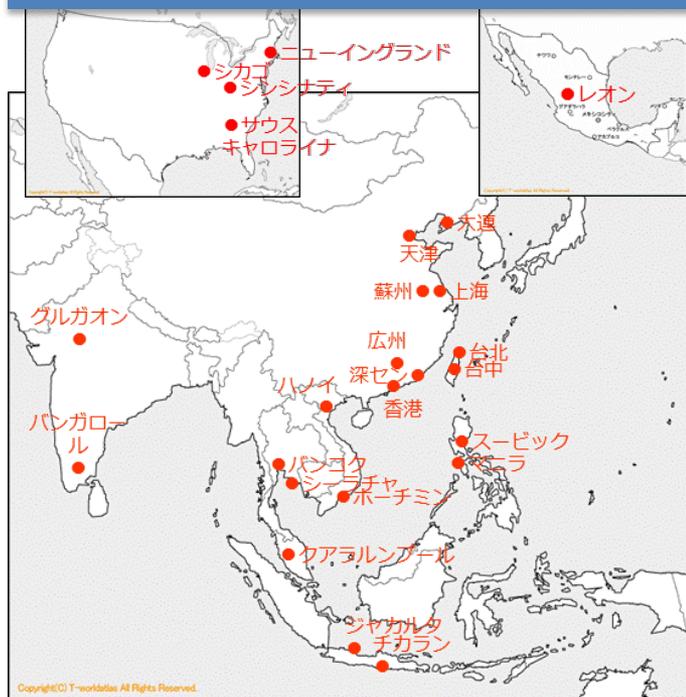


(工業分野) 北米事業の強化



2018年2月に米国4拠点目となるニューイングランド支店(写真)を設立、北米事業をさらに強化します。

● ユアサ商事グループの海外拠点
(10ヶ国28拠点)



○ 今期の強化ポイント

- 【工業】 現地資本企業への販売拡大
- 【工業】 北米事業の強化

○ 継続提案

- 【工業】 中国：自動化ニーズに対する販売拡大
- 【工業】 インド：排ガス規制に対応した設備提案
- 【工業】 ベトナム：現地資本企業への販売拡大

成長事業の再強化①海外事業

東南アジア各国での独自機能の発揮（住環境分野・建設分野）

今期の強化ポイント

- 【住環境】 ベトナム事業の強化
- 【建設】 ミニショベルの販売エリア拡大

継続提案

- 【住環境】 東南アジアにおける省エネ設備提案に注力
- 【建設】 東南アジアにおける建機販売
中古建機オークション事業
(YUMAC) での商品群拡大

（住環境分野）

東南アジア各国での創エネ&省エネ提案



産業用太陽光発電システム 高効率ターボ冷凍機
(タイ日系ユーザー様) (ベトナム日系ユーザー様)

（建設分野）

東南アジア建機販売 & 中古建機販売



海外現法にサービススタッフが常駐しメンテナンス対応を行っています。



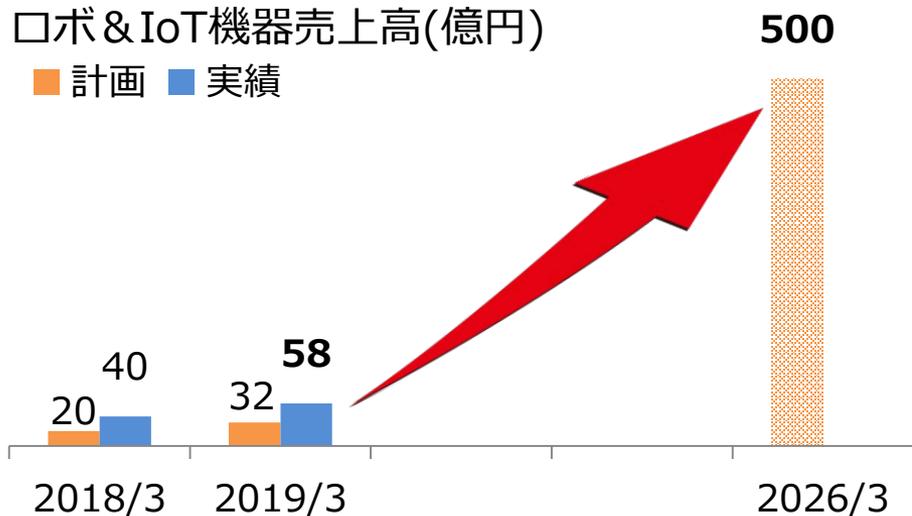
中古建機オークション事業 (YUMAC) では農機など商品群を拡大しています。

成長事業の再強化②ロボ（A I） & IoT事業

ワンストップ&コーディネート機能の発揮による事業拡大

ロボ&IoT機器売上高(億円)

■ 計画 ■ 実績



● 今期の強化ポイント

- 国内外SIerとの連携強化&事業エリア拡大

● 継続提案

- ロボットエンジニアリング機能（システム提案・設計・構築・アフターサービス）強化
- ロボットシステムの販売強化（産業用ロボット、追従運搬ロボット、パワーアシストスーツ他）

自律走行型協働ロボット提案
(ロボデックス展・2019年1月)



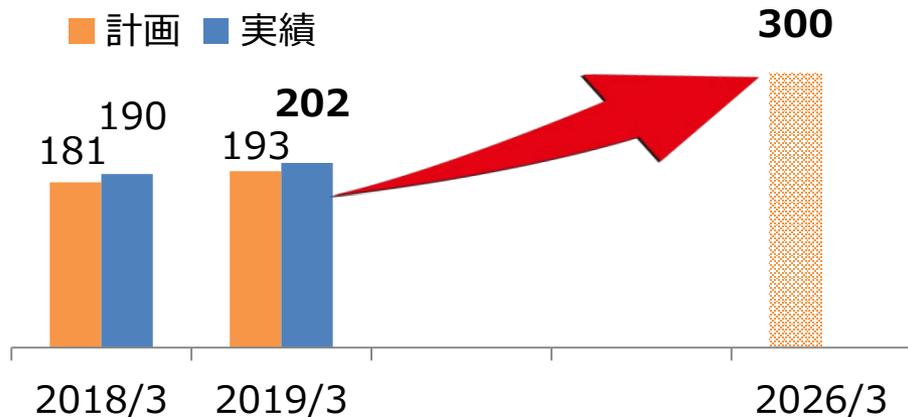
ロボット+無軌道自動搬送車
(ファナック社/日本電産シンポ社)

当社子会社のロボットエンジニアリング（株）とファナック（株）様、日本電産シンポ（株）様、ロボットハンドメーカーシュンク社様が中心となり独自の自動化システムを開発いたしました。

成長事業の再強化③環境&エネルギーソリューション事業

エネルギーの自給自足、地産地消モデルに向けた提案強化

環境関連機器売上高(億円)



強化ポイント

- 補助金を活用した、学校向け空調提案
- 設計から施工・補助金まで、工場・店舗・オフィス等の省エネをワンストップでご提案

継続提案

- オリジナルPVパッケージ提案
- 電気自動車対応蓄電池提案
- 太陽光発電出力制御オリジナルユニット提案
- 農地におけるソーラーシェアリング提案
- 企業のESG・SDGsに対応したソリューション

FIT期間満了を見据えての蓄電池提案



2018年12月
スマート住宅EXPOにて
各社の蓄電池を展示

2019年FIT（固定価格買取）期間満了を見据え、性能、能力、用途に合わせ複数の蓄電池をお客様のニーズに合わせて提案しています。

ユアサオリジナルPVパッケージ提案



エネルギーの自給自足時代に対応した、オリジナルのPVパッケージ提案を開始しています。
(蓄電機能搭載パワーコンディショナを標準採用)

成長事業の再強化④新流通事業

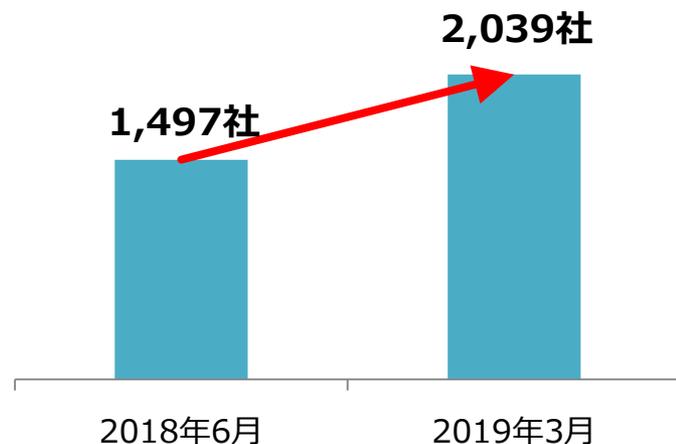


産業とくらしの双方向プラットフォームを目指す

新流通事業売上高(億円)



Growing Navi ID社数



取引先様との双方向での情報発信



当社取扱い商品だけでなく販売先様の取扱い商品の情報発信にも注力しております。

● 今期の強化ポイント

- 型番検索機能など更なる検索機能UP
- 販売先様の取扱い商品の情報発信強化 (双方向プラットフォーム化)

● 継続提案

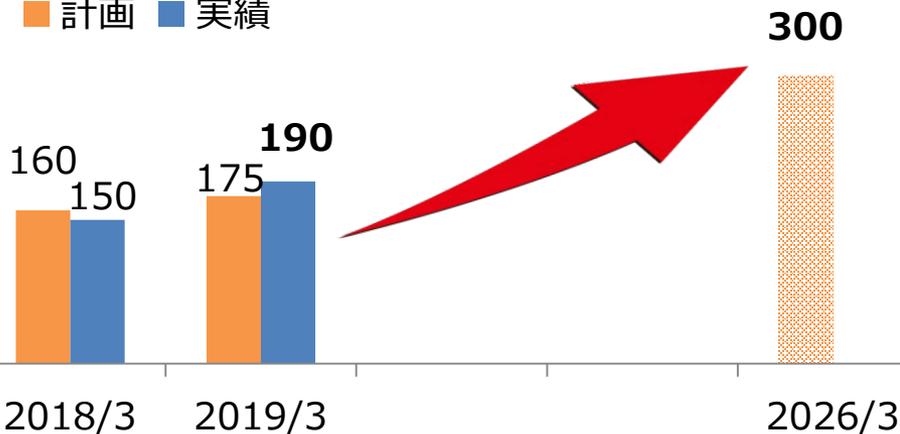
- Web-DMやキャンペーンを通じた情報発信
- 即納品 (当日出荷可能商品) の品揃え充実
- 型番一括検索機能、パーツ検索機能など独自機能の強化

成長事業の再強化⑤レジリエンス&セキュリティ事業

技術のコーディネーターとして未来の街づくりの提案を強化

レジリエンス&セキュリティ商品売上高(億円)

■ 計画 ■ 実績



強化ポイント

- 危険なブロック塀対策
- 生体認証技術の用途提案
(工場、オフィス、住宅、まちづくり、他)

継続提案

- 建設現場向け特殊無線による安全対策



危険な「ブロック塀」への対策について

万年塀から防音めかくし塀への改修事例



改修前



改修後

防音めかくし塀PS-5型 H2000

危険なブロック塀対策として、アルミ構造によるシステム塀や、目かくしフェンスをご提案しています。

生体認証技術を活用したセキュリティ対策

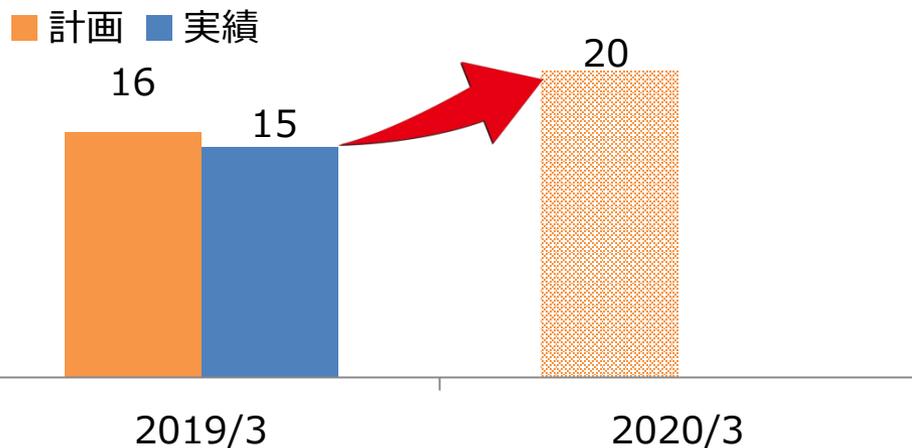


生体認証技術について、オフィスの入退室管理に加え、工場、住宅、まちづくりなどの観点から新たな用途開発をご提案しています。

新分野開拓（農業分野、介護・医療分野）

人手不足 & 高齢化の社会課題解決に向け当社グループのノウハウを発揮します

農業分野売上高(億円)



農業従事者の負担軽減と効率的な農業をご提案しています

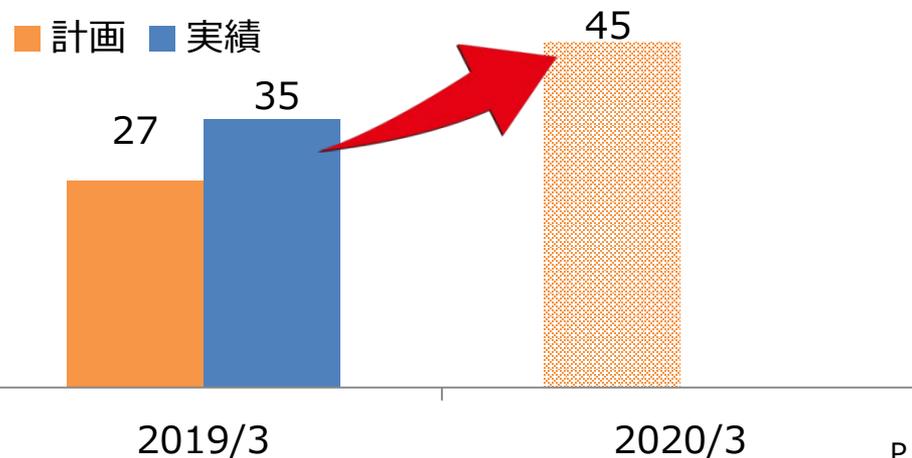


農業ワールドに2年連続出展



農地におけるソーラーシェアリング

介護・医療分野売上高(億円)



高齢化社会の快適な暮らしをハード&ソフトの両面からご提案しています



高齢者向け音楽療養コンテンツ「健康王国」



ユニバーサルデザインゲート

経営基盤の強化（挑戦する企業風土の再醸成）

【当社の強み】

コア事業
成長事業



取引先ネットワーク
商品ラインナップ

社内F A制度

社内公募制度

キャリアパス
制度

匠登録制度

チャレンジを高く評価する新人事評価制度導入

【新商品開発】
市場ニーズに対応し
仕入先・販売先と三位
一体での商品開発

【新事業開発】
ビジネスマッチング参加
新事業提案制度
M&Aへの積極投資

【新分野開拓】
農業分野
介護・医療分野

経営基盤の強化（組織改革）

地域ブロック制を導入し、タテとヨコで総合力を発揮
(2019年4月～)

営業部門統括にYES部・新事業開発部・
技術支援室を移管（2019年4月～）

タテII事業戦略

産業機器

工業機械

住設・管材・空調

建築・エクステリア

建設機械

エネルギー

その他（消費財・木材）

目的

当社が保有する高い機能、
ノウハウを全社横断で展開
し、オールユアサで総合力
の発揮を目指す

東北・北海道ブロック（北海道、東北、郡山）

北関東・信越ブロック（北関東、新潟、長野、高崎、宇都宮、松本）

首都圏ブロック（関東、千葉、横浜、静岡、西関東）

中部ブロック（中部、岡崎、北陸、浜松、金沢）

関西ブロック（関西、京都、姫路、岡山、神戸）

中国・四国ブロック（中国、四国、松山、米子）

九州ブロック（九州、鹿児島、沖縄）

営業部門統括

YES部

新事業開発部

技術支援室

ヨコ＝地域戦略

経営基盤の強化（人材育成）

人材育成の取組み

- ◆ 全 P C 長組織風土改革合宿
(2018年4月)
- ◆ 拠点長・本部長・関係会社代表合宿
(2018年10月)
- ◆ P C No. 2 合宿
(2019年4月)
- ◆ 社長懇談会の開催
国内拠点で延べ31回、海外3回
(南アジア・東アジア・北米)で実施



社長懇談会の模様

生産性向上と業務効率化に向けた取組み

- ◆ I T を活用した「働き方改革」の実行
 - モバイルパソコンの導入
 - 電子稟議の導入
 - ECサイト「Growing Navi」の活用
- ◆ 健康経営優良法人（ホワイト500）に認定



経済産業省が主導する優良な健康経営を実践している大規模法人を顕彰する制度。2019年度は当社を含めて821社(内、卸売業は48社)が認定。



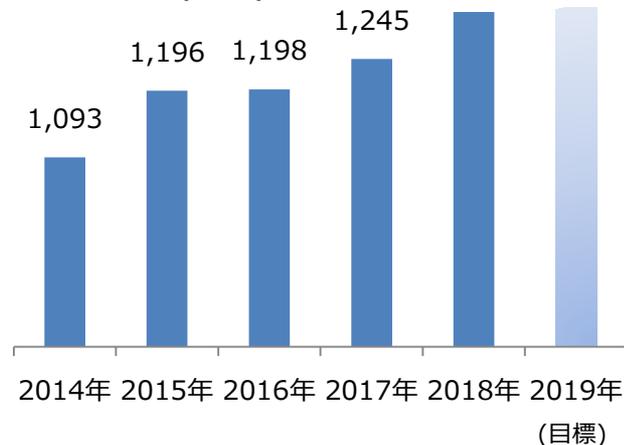
風土改革合宿

総合力発揮に向けた取組み（グランドフェア）

会場全体を課題解決展示（次世代のモノづくり、未来の暮らし、これからの街づくり）とし、それぞれのブースにおいて具体的な課題解決を提案します。

開催地域	開催日	会場
関東 グランドフェア	7月5日(金)～6日(土)	幕張メッセ 9～11ホール
東北 グランドフェア	7月19日(金)～20日(土)	夢メッセみやぎ
中部 グランドフェア	9月6日(金)～7日(土)	ポートメッセ なごや 第3展示館
九州 グランドフェア	9月13日(金)～14日(土)	マリンメッセ福岡
関西 グランドフェア	9月20日(金)～21日(土)	インテックス大阪 6号館 A・B

受注高推移(億円)



2019年特別講演



日本経済団体連合会
産業技術本部長
吉村 隆氏

講演テーマ

「Society 5.0 for SDGs」の実現に向けて

Society5.0がもたらす
ビジネスチャンス
を、
具体例を交えながら
ご解説いただきます。



テーマゾーン2019

最先端の技術と商品で、
新たな価値をご提案いたします。

発見

体験

創造

さまざまな現場を再現し、社会課題の解決をご提案いたします。



次世代の
ものづくり
ゾーン



未来の暮らし
ゾーン



これからの
まちづくり
ゾーン



スマートアプリ
ゾーン



ヘルスケア
ゾーン



ソリューション
ゾーン

テーマゾーン中央のステージで、
実演やプレゼンテーションを展開！

ここでしか見られない、体験できない
お役立ち情報を発信してまいります。
ぜひテーマゾーンブースへお立ち寄りください！

ESG/SDGsの取組み

事業を通じた社会課題の解決・ガバナンスの強化

① アルミ切粉リサイクルシステム

生産のコスト削減と環境対策を両立

工作機械から排出される切粉を高効率でリサイクル可能なシステムを提案



ユアサテクノ株式会社

E

② インフラの強靱化

台風や豪雨時の水害対策
高潮や豪雨による浸水を防ぐ防水板を提案



S

③ 女性社外取締役候補者の選任

G

当社初となる女性社外取締役候補者選任へ

2019年4月19日開催の当社取締役会にて女性社外取締役候補者を選任、6月の株主総会承認後就任予定。

取締役会等に女性の目線での意見を取入れ、更に活発な議論を行うと共に、ダイバーシティを推進する。

SDGs

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



クリーンな再生可能エネルギーを高効率で無駄なく活用可能なシステムを提案

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



省人化・無人化を実現させるモノづくり現場をトータルにサポート

11 住み続けられる
まちづくりを



災害に強いインフラや情報を共有化を可能にし安心して住める街づくりを提案

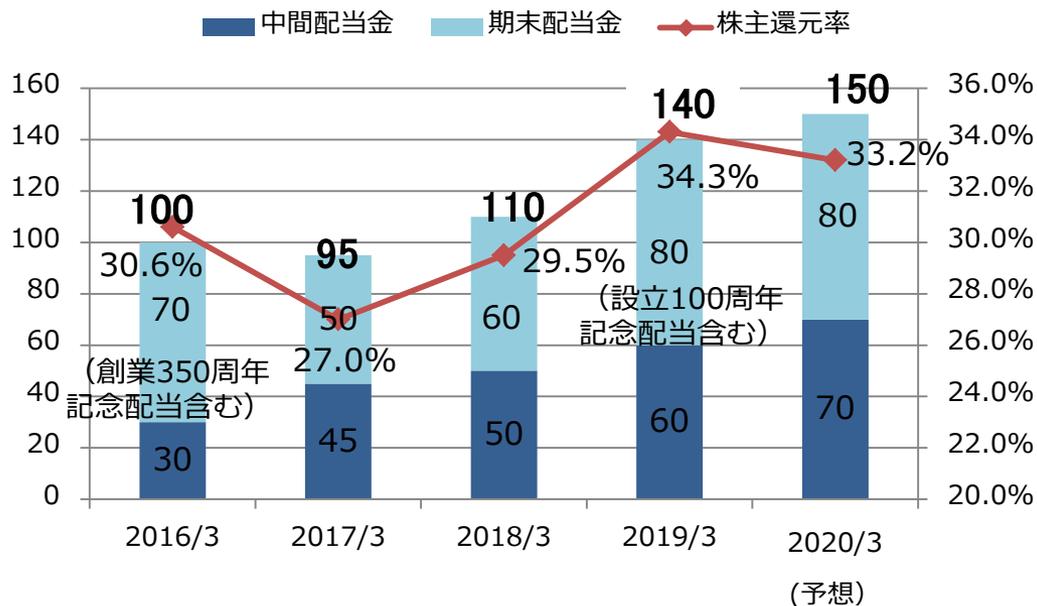
株主還元方針と配当金の推移

株主還元

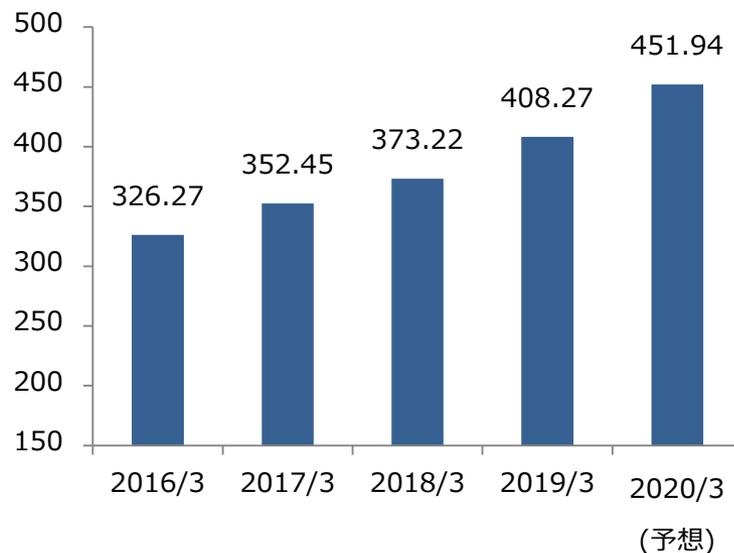
財務の健全性を維持しつつ、事業活動を通じて創出した利益を成長分野へ投資することにより、1株当たり当期純利益を増大させ、株主価値の向上を図ります。

- 連結株主還元率33%以上を目標とします。
- 継続的かつ安定的な配当を実現します。

■ 1株当たり配当金と株主還元率の推移 (円)



■ 1株当たり当期純利益 (円)



A large, stylized '100th' logo. The '1' is a solid red vertical bar. The '0's are formed by two overlapping, interlocking loops with a gradient from red to yellow to orange. The 'th' is in a smaller, red, sans-serif font.

設立100年の感謝、ともに未来へ。

A red, rounded, cloud-like shape containing the text 'Growing Together' in white, bold, sans-serif font, with 'ともに挑む。' in a smaller white font below it.

Growing Together
ともに挑む。

The logo for Sustainable Development Goals, featuring the words 'SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS' in blue, sans-serif font. The 'O' in 'GOALS' is replaced by a circular icon composed of 17 colored segments representing the goals.

ユアサ商事株式会社

本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等は、本資料の発表日現在における入手可能な情報、一定の前提や予期に基づくものです。よって、実際の業績、結果は、経済動向、市場価格の状況、諸制度の変更など様々なリスクや不確定要素により大きく異なる結果となることがありますが、当社は、本資料の情報の利用により生じたいかなる損害に関し、一切責任を負うものではありません。また、当社は本資料に掲載された予測および将来の見通しに関する記述等について、改訂する義務を負うものではありません。